

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月24日

計画の名称	一戸町民の快適な暮らしを築く道づくり												
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	一戸町												
計画の目標	一戸町民の快適な暮らしを確保するため、町道の現道拡幅等を行う。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A + B + C + D)	250	A	250	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画的成果目標 (定量的指標) 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2		R6
1	・主要な公共施設等への走行時間の短縮 ・主要な公共施設等への走行時間の短縮。現地走行調査及び整備後の走行時間により算出する。 主要な公共施設等への走行時間短縮) = Σ (現地走行調査による走行時間 - 整備後の走行時間)	30分	分	25分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	一戸町	直接	一戸町	市町村 道	改築	(1) 摺隼平糠線	現道拡幅 L=1,600m	一戸町	■	■	■	■	■	250		—
											小計						250		
											合計						250		

事前評価チェックシート

計画の名称： 一戸町民の快適な暮らしを築く道づくり

事前評価		チェック欄
I. 目標の妥当性		
①上位計画との適合等		
I. 目標の妥当性		
1) 計画の目標が「一戸町総合計画」と適合している。		○
I. 目標の妥当性		
②計画区域の課題への対応		
I. 目標の妥当性		
1) 計画区域の課題を踏まえて目標が設定されている。		○
I. 目標の妥当性		
2) 計画区域の課題解決のための事業が選定されている。		○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と事業内容の整合性等		
II. 計画の効果・効率性		
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
II. 計画の効果・効率性		
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
II. 計画の効果・効率性		
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。		○
II. 計画の効果・効率性		
4) 指標・数値目標が町民にとって分かりやすいものとなっている。		○
II. 計画の効果・効率性		
④事業の効果		
II. 計画の効果・効率性		
1) 十分な事業効果を発揮できる内容となっている。		○
II. 計画の効果・効率性		
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		○
III. 計画の実現可能性		
⑤計画の具体性		
III. 計画の実現可能性		
1) 基幹事業の必要性が整理されている。		○

